

取扱説明



施工・取扱説明書

保存用

品番 **DXL-81117**

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- お客様へ**
- ご使用の前に安全上のご注意と取扱説明をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
 - 施工前に安全上のご注意と施工説明をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
 - 本説明書は大切に保管してください。

保証とアフターサービス

DAIKO 照明器具 保証書		販売店名・住所・電話番号
お客様	お名前	
	ご住所 〒	
	お電話 () -	
お買い上げ日	保証期間(お買い上げ日より：器具本体 3ヵ年) ※保証期間の例外：24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。	

※お客様へのお願い 本書の記載内容をよくお読みいただき、販売店様発行の領収書と合わせて大切に保管してください。
本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
本書は、本書記載内容で無償修理を行うことをお約束するものです。

- 保証について**
取扱説明書、本体表示ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で上記の保証期間中に故障した場合には、商品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。尚、消耗品は対象外といたします。
お買い上げの販売店に修理をご依頼にならない場合には、お近くのDAIKOお客様相談窓口にご連絡ください。
- 保証期間中の無償修理に該当しない事項について**
次の様な場合には、保証期間中でも有償修理になります。
(1) 取扱説明書及び本体表示ラベルと異なる施工による不備及び使用上の誤り、又は不当な修理や改造による故障及び損傷
(2) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
(3) 一般家庭用以外(例えば業務用等)に使用された場合及び車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(4) この商品について出張修理をご希望の場合には出張に要する実費を申し受ける場合があります。
(5) 日本国内以外での使用による故障及び損傷 This warranty valid only in Japan
(6) 本書及び領収書のご提示のない場合
(7) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、字句を書き替えられた場合
- ご転居の場合について**
ご転居の場合の修理ご依頼先はお買い上げの販売店又はお近くのDAIKOお客様相談窓口にご連絡ください。
- ご贈答品の場合について**
ご贈答品等で本保証書に記入の販売店が無償修理をお受けにならない場合には、お近くのDAIKOお客様相談窓口にご連絡ください。

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店又はDAIKOお客様相談窓口にお問い合わせください。その際は器具の型番、器具の症状、お買い上げ時期をお知らせください。
お客様にご記入いただきました保証書は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

商品の取扱いについてのお客様相談窓口 **ナビダイヤル(全国共通) 0570-003-937** 受付時間(月曜日～金曜日) 9:00～17:00
土・日・祝祭日、夏季、年末年始休業日は受付していません。

点検とお手入れ方法

- 明るく安全に使用するために6ヵ月に1回程度、点検および清掃を行うことをおすすめします。

(1)点検項目

- ・LEDが切れていませんか。
- ・正常に点灯しますか。
- ・スイッチは正常に切替りますか。
- ・天井との取付部、各部品の合わせ目に異常なガタツキ、ゆるみはありませんか。
- ・可動部は異常なく動作しますか。
- ・異常な臭い、音、発熱はありませんか。
- ・ガラス、プラスチック部品等に、ひび、割れ、変形等が発生していませんか。

(2)清掃 器具やLEDにホコリがつくと、明るさを損なうばかりか、器具自体の寿命を短くします。

清掃箇所	清掃方法
金属メッキ処理 金属塗装処理	傷つきやすい部分ですから、柔らかい布で1～2回軽く拭いてください。
アクリル プラスチック	薄めた中性洗剤を使用し、洗剤が残らないようによく水洗いしてそのまま乾かしてください。 乾いた布で拭くと静電気が生じ、ホコリがつきやすくなります。(但し、金属部は除く)
木・竹・藤 布・和紙	こまめにハタキや柔らかいハケ、ブラシでホコリを落とし、目の細かい柔らかい布で軽く拭いてください。
ガラス	中性洗剤またはスプレー式ガラスクリーナーを使用したのち水洗いし、自然乾燥してください。 消しグロブは素手でさわると指紋がつきます。ゴム手袋等を使用してください。

※ガソリン、シンナー、みがき粉、サンドペーパー、たわし等は使用しないでください。

- 異常時の処置**
異常を感じた場合は、速やかに電源を切って、販売店、工事店、または当社「お客様相談窓口」までお申し出ください。
(部品等の取り替えは勝手にしないでください。)

安全上のご注意

警告 取扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負うことが想定されます。

<p>！ 厳守</p> <p>この器具は天井取付専用器具です。指定場所以外には取付けしないでください。火災・落下の原因となります。</p>	<p>禁止</p> <p>器具の直下や近くでは、火気等を使用しないでください。火災・感電・落下の原因となります。</p>
	<p>禁止</p> <p>器具にその他の荷重をかけたり、布や紙等の可燃物で覆わないでください。火災・感電・落下の原因となります。</p>
<p>！ 厳守</p> <p>器具本体表示または本説明書に従って施工してください。施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。</p>	<p>分解禁止</p> <p>器具の改造、部品の変更は行わないでください。火災・感電・落下・転倒等の原因となります。</p>
	<p>！ 厳守</p> <p>電源電圧は、器具銘板または本説明書に記載されている定格電圧でご使用ください。過電圧を加えるとLED寿命が短くなるほか、部品が過熱し火災・感電の原因となります。</p>
<p>禁止</p> <p>周囲温度-5～35℃以外では使用しないでください。火災の原因となります。</p>	<p>！ 厳守</p> <p>煙・臭い等の異常を感じたら、すぐに電源を切ってください。火災・感電の原因となります。異常がおさまったことを確認したのち、工事店、お買い上げの販売店、または当社「お客様相談窓口」にご相談ください。</p>

注意

取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うか物的損害の発生が想定されます。

！ 厳守

電気工事が必要な場合は、電気設備の技術基準に従って有資格者が行ってください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

！ 注意

- 照明器具には寿命があります。
- 設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。※使用条件は周囲温度30℃、1日5.5時間点灯、年間2000時間点灯。
※点検は、本説明書に従って行ってください。
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

大光電機株式会社

〒541-0043 大阪市中央区高麗橋3-2-7 高麗橋ビル6F

- 施工前に施工説明をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
- 本説明書は必ずお客様にお渡しください。

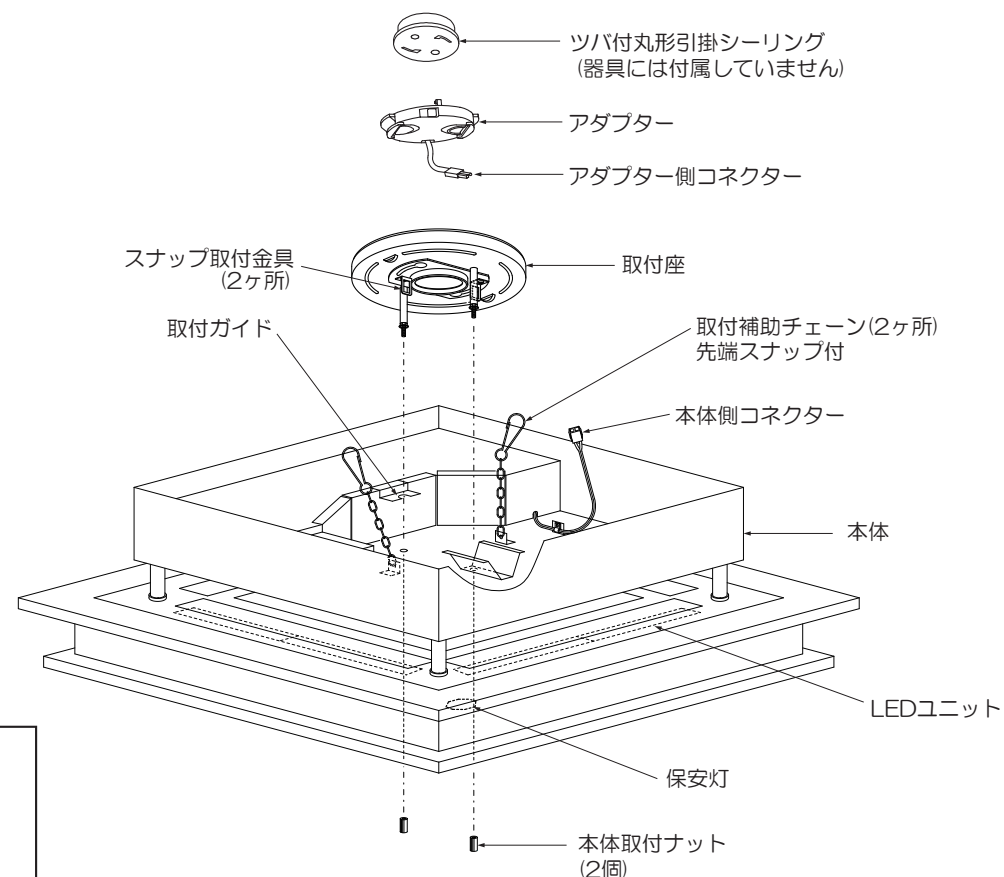
仕様

- 屋内天井取付専用器具です。
- 器具には木とアクリルを使用しております。取扱いは丁寧に行ってください。
- 引掛シーリング取付専用器具です。
- 調光器との併用はできません。
- LEDユニットは交換できません。
- 連続調光リモコン送信機付です。
- 配光調光機能付です。
- 天然木を使用しています。色味、木目、節の有無が異なることがあります。

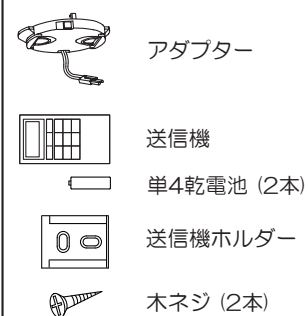
品番	DXL-81117	
定格電圧	交流 100V	
周波数	50/60Hz兼用	
消費電力	89W ※ 待機時 1W以下を要します。	
入力電流	0.89A	
LEDユニット	下点灯(直接光)	上点灯(間接光)
	演色性 Ra83 電球色(2700K)	演色性 Ra83 キャンドル色(2000K)
LEDモジュール寿命(h):40,000		
保安灯	LED 2W 電球色	
器具重量	約4.9kg	
電源接続	引掛シーリング	

各部の名称

※下図は、簡略した図です。



付属部品



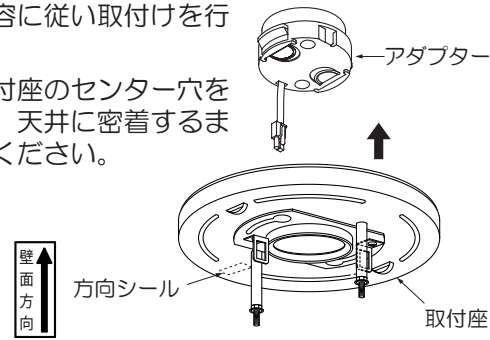
警告

この器具は非防水です。湿気の多い水ぬれ場所や屋外で使用禁止しないでください。火災・感電の原因となります。

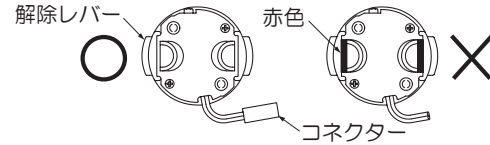
施工説明

4 取付座を取付ける

- 下記の配線器具(高さ)の種類により取付けが異なります。下記内容に従い取付けを行ってください。
- 方向シールに従い、取付座のセンター穴をアダプターに合わせて、天井に密着するまで押し上げて固定してください。

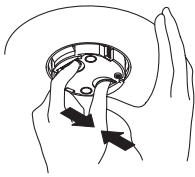


※アダプターの解除レバーの赤色が見えている場合は、取付座センター穴付近を再度押し上げてください。



<取付座の取外し>

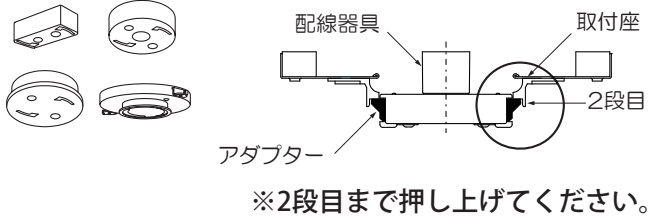
- 取付座センター穴付近を片手で支えながら、解除レバーを中央側につまんでください。



警告 取付座を支えないで外すと、取付座が落下する原因となります。

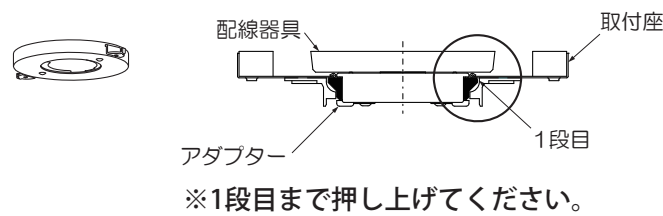
警告
取付座が次のような場合は、再度取付座を押し上げてください。そのまま使用すると落下の原因となります。
●ガタガタする。 ●簡単に回転する。
●解除レバーの赤色が見えている。

※下記配線器具(高さ約22mm)の場合



※2段目まで押し上げてください。

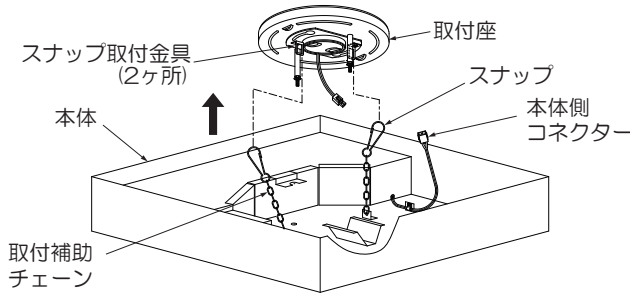
※下記配線器具(高さ約11mm)の場合



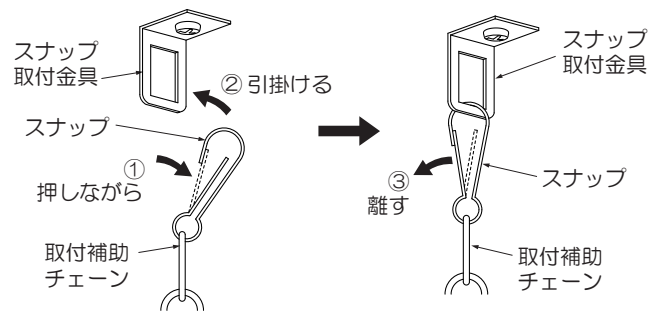
※1段目まで押し上げてください。

5 取付補助チェーンを取付ける

- 本体を持ち上げ、取付補助チェーン先端のスナップ(2ヶ所)をスナップ取付金具(2ヶ所)に確実に取付けてください。



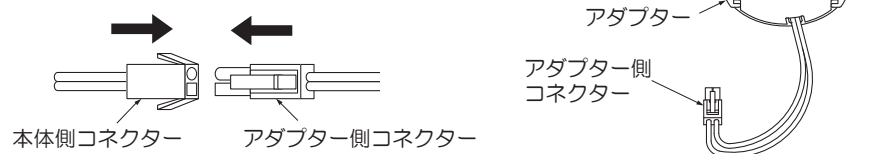
※必ずスナップを2ヶ所共取付けてください



警告
取付けが不完全な場合、落下の原因となります。

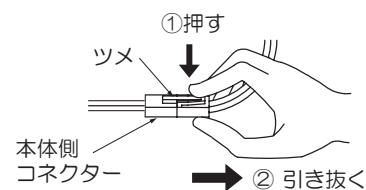
6 本体側コネクターを接続する

- 本体側のコネクターをアダプター側コネクターに最後まで差し込み、確実に接続してください。(コネクターには方向性があるため、方向を合わせて接続してください。)



<コネクターの取外し>

- アダプター側コネクターのツメを押さえながら引き抜いてください。

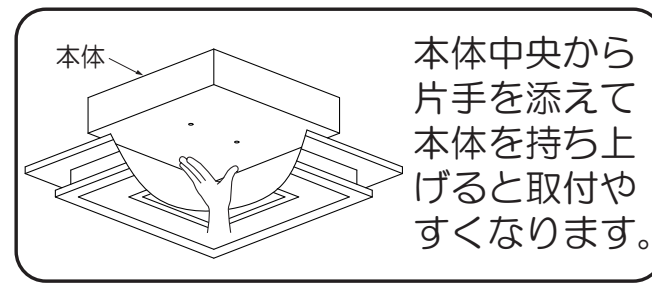
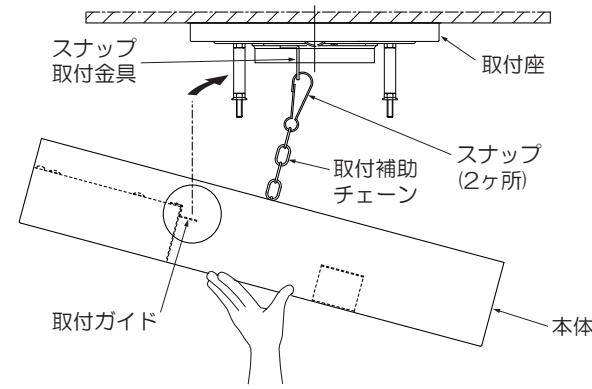


警告
接続が不完全な場合は、接続不良による火災の原因となります。

施工説明

7 本体を取付ける

- 取付補助チェーン先端のスナップ(2ヶ所)が取付座のスナップ取付金具に確実に取付いているか確認してください。
- 本体を持ち上げ、右図①②③の順に従い確実に取付けてください。

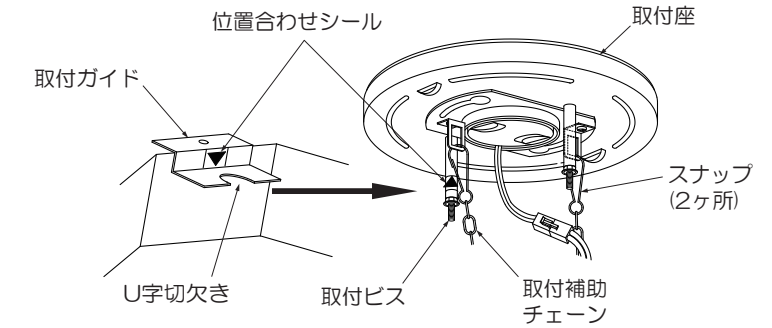


警告
取付けが不完全な場合、落下の原因となります。

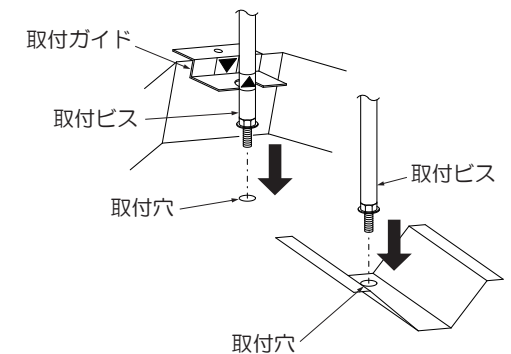
8 使用前に確認する

- 取付状態・点灯状態を確認してください。

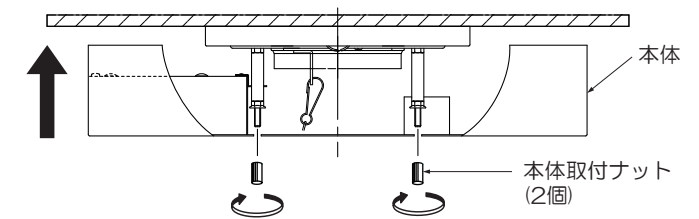
- ① 位置合わせシールに従い、取付ガイドのU字欠き部分を取付ビスに合わせる。



- ② 本体を持ち上げながら、もう片方の取付ビスを取付穴に合わせる。



- ③ 本体を押し上げ、本体取付ナット(2個)で確実に締め付けてください。



●ご使用前に安全上のご注意と取扱説明をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご使用方法

- 点灯の切り替えは、同梱のリモコンまたは壁スイッチで操作してください。下図の順に切り替わります。

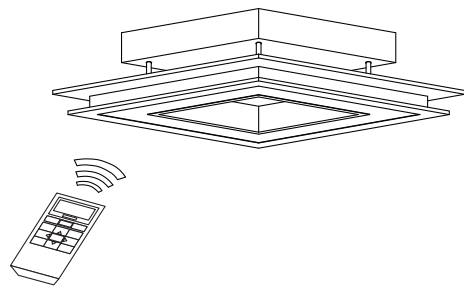
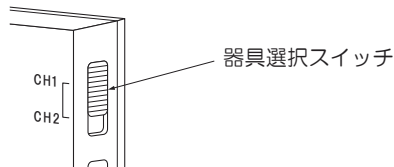
<リモコンで操作する場合>

※リモコンの詳細はリモコン送信機に付属の取扱説明書をご覧ください。

この器具には、チャンネル切替えスイッチがありません。

- リモコン送信機の器具選択スイッチは、必ず「CH1」に設定してご使用ください。

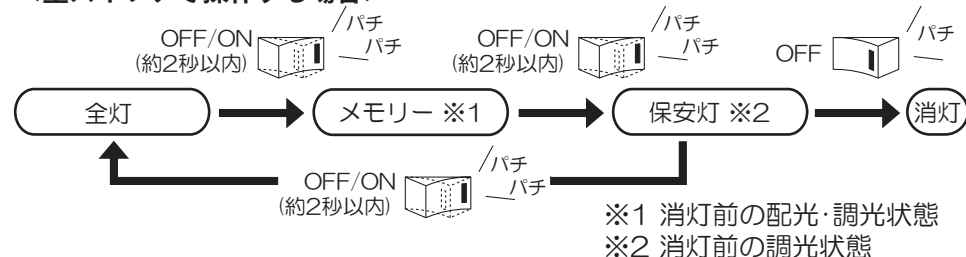
[送信機]



注)壁スイッチがOFFの場合は、点灯の切り替えはできません。

メモリー設定は下記です。
直接光・間接光の配光(11段)可能です。
100%~5%(10段)の調光が可能です。

<壁スイッチで操作する場合>



注)壁スイッチをOFFにしてから約3秒以上経過した後、再度ONすると消灯前の状態に戻ります。

LEDについて

- LEDユニットは交換できません。
- LEDにはバラツキがあるため、商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- 設置してから約8~10年、LEDは寿命が来ても暗くなりますが点灯し続けます。外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。器具を点検のうえ、交換してください。
- LED器具の近くでほかの光高周波方式リモコン器具を使用しないでください。誤動作の原因となります。
- LED器具の近くで室内アンテナ使用のテレビやラジオを使用した場合、画像の乱れや雑音などが発生することがあります。
- LEDを長時間直視するのはおやめください。目に悪影響を及ぼすおそれがあります。

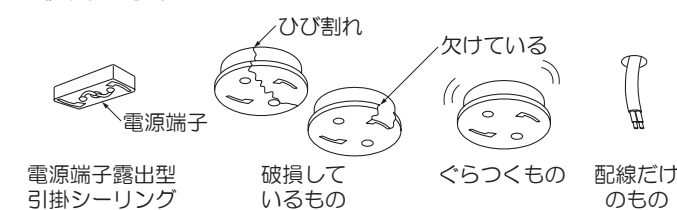
ご使用上のご注意

- 調光比は約5~100%ですが、室温、器具によって多少変化します。また調光状態になるまで数秒かかることがあります。
- 長時間使わないときは、壁スイッチをOFFにしてください。壁スイッチをONの状態でも万が一停電がおこった場合、電源復帰後は自動的にシーン1の状態になります。
- 天井の材質や構造によっては天井面が変色することがあります。
- 器具に殺虫剤等をかけないでください。カバー、グローブ等の落下・変質・変色の原因となります。
- 点灯時、消灯後には若干のきしみ音が発生しますが、異常ではありません。

施工説明

1 配線器具を確認する

- 使用できないもの



- 使用できるもの



警告

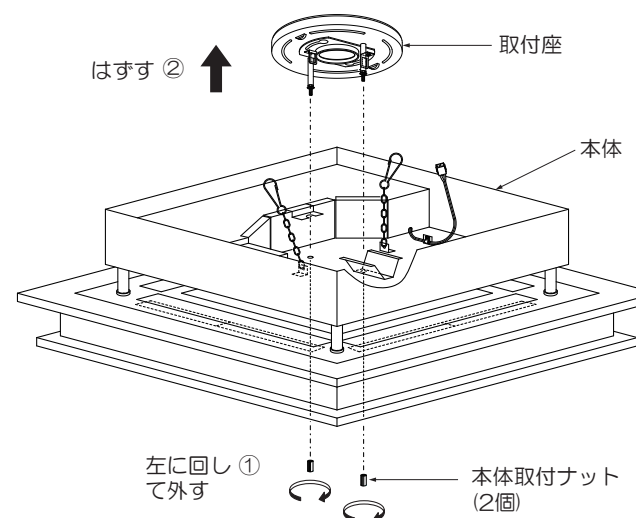
上記のような配線器具には、器具を取付けないでください。火災・感電・落下の原因となります。配線器具の交換・取付けは資格が必要です。工事店・電器店に依頼してください。

警告

配線器具は十分な強度で取付けられていることを必ず確認してください。火災・感電・落下の原因となります。

2 取付座を外す

- 本体取付ナット(2個)をゆるめて外し、本体から取付座を外してください。

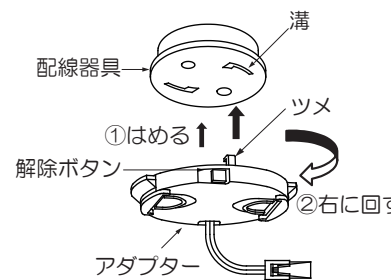


3 アダプターを取付ける(取付ける前に必ず電源を切ってから作業してください。)

- アダプター(ツメ)を配線器具(溝)に合わせ、音がするまで右に回してください。

<アダプターの取外し>

- アダプターの解除ボタンを押さえながら、左に回してください。



警告

取付後、解除ボタンを押さずに左に回し、外れないことを確認する。取付けが不十分な場合、落下の原因となります。

